

「人にやさしい人がやさしい元気なまちづくり」
7つの目標をテーマに取り組みます

① 「みんなのちからで進めるまちづくり」

町の将来へ進む方向をみんなで決定する総合計画案の策定、地域づくり推進に向けた協議会設置などに取り組んでいきます。

② 「安心、安全なまちづくり」

いつ起こるか分からない災害に備えた防災力を高めるため、各区の自主防災組織体制の強化を図るとともに、防災倉庫・防災資機材の整備、防災士の育成など「人・地域・組織」の強化に取り組んでいきます。

③ 「住みよい美しい環境づくり」

昨年オープンしましたパークゴルフコースの充実を図るとともに、引き続きボランティア活動を中心とした町内主要河川清掃、クリーンキャンペーンを実施していきます。

④ 「活力あふれるまちづくり」

地場産業である靴下の振興対策の一環として、世界に通用するブランド商品開発の為、原材料である綿栽培を支援していきます。

⑤ 「いきいき健康づくり」

子宮頸がん予防ワクチン等の接種費用、子宮頸がん早期発見のための検査費用、また赤ちゃん訪問事業、妊婦健診費用の公費負担を実施します。また「総合型スポーツクラブ」の組織を立ち上げ、町民の健康増進、スポーツ普及に取り組んでいきます。

⑥ 「文化の香り高いまちづくり」

巢山古墳の整備や未来を託す子ども育成のための子ども認定園の設置に向け、さらに研究を進めていきます。

⑦ 「行財政改革の継続推進」

2市5町による広域共同利用電算システム導入準備をはじめ、電子入札システム導入と検証、行政事務の効率化に努めると共に、更なる職員研修の充実を図っていきます。

水道事業会計

		予 算 額	対前年比(%)
収益的	収入	8億 3,274 万円	▲ 5.3
	支出	8億 3,515 万円	▲ 3.2
資本的	収入	1億 7,820 万円	▲ 6.1
	支出	1億 8,341 万円	▲ 6.3

(収益的収支)

給水栓数12,000栓、年間総給水量374万㎡を見込んでいます。

水道事業収益は、8億3,274万円で、主なものは給水収益(水道使用料)7億7,532万円、給水分担金3,186万円です。

水道事業費用は、8億3,515万円で、主なものは県営水道の受水費4億1,454万円です。

(資本的収支)

資本的収入は、1億7,820万円で、主なものは、工事負担金(工事負担金および施設分担金)5,608万円、長期貸付金償還金1億2,212万円です。

資本的支出は、1億8,341万円で、主なものは、建設改良費(配水施設費、浄水場施設費など)1億7,631万円です。

★会計別当初予算額一覧表★

会 計 名	予 算 額	対前年度比
一般会計	98 億円	▲12.6%
国民健康保険特別会計	30 億 8,350 万円	6.9%
老人保健特別会計	0 万円	▲100.0%
後期高齢者医療特別会計	2 億 5,340 万円	4.6%
介護保険特別会計	18 億 1,590 万円	5.7%
下水道事業特別会計	11 億 5,260 万円	0.8%
墓地事業特別会計	1,440 万円	▲20.9%
学校給食特別会計	1 億 7,980 万円	▲1.7%
用地取得事業特別会計	1,000 万円	66.7%
水道事業会計(収益的支出)	8 億 3,515 万円	▲3.2%
総 額	171 億 4,475 万円	▲6.1%